

学校平成28年度 第2回 学校協議会 議事録

平成28年12月8日（木）

午前10:00～12:00

1 学校長挨拶

2 協議（司会 委員長）

（1）第1回「授業アンケート結果」について（教頭より報告）

校長：「生徒取組」の値が明らかに低い結果となっている。今後この課題に対し、学校全体で取り組んでいく。

（2）100周年記念事業関係報告（教頭）

委員：募金活動もしっかりと行っている。

若生先生の協力のもと、立派な門ができたと思っている。

学校：「100年の丘」が完成し、そこで動物の展示を行いる。これは国内の高等学校では初の取り組み。動物だけを置いておくのは難しいので、曜日を決めて動物を放す予定。土、日、祝日に関しては検討中。

委員：できれば展示する時間の詳細をHPに載せてほしい。

校長：HP上に1か月単位で載せることをHPの業者と話をしているところ。

（3）農業クラブ全国大会報告（喜多村）

委員：大会当日、5名ほどの他校の教員の方々と会場のエレベーターで一緒になった。

その時、「こんな大会ができるんだ！」と話をしており、大変感心させられた。

その全国大会を運営していたメンバー（PTA、教員、生徒）と「農芸高校100周年」を迎えられることはとても良いと思う。

委員：夜遅くまで先生方が頑張っていた苦労はよくわかる。しかし、先生が疲れると生徒への細やかな配慮ができなくなる、少しでも早くお疲れを取って頂けたらと思う。挨拶や礼儀等が全国大会の時以前の状態に戻ってしまっているのは、挨拶等の意味付けをしっかりとすることで改善していくのではないかな。

（4）平成28年度進学・就職の状況（仲田）

委員：本校は入試の受け付け中で今年は昨年と比べ、高校生の応募が少ないように思う。今年の高校生の就職状況はいかがか？

学校：求人数は昇り調子で昨年度が284件だった、今年度は300件を超えている。

最近では会社の方から学校に訪問していただいている。

農業の求人は大阪近郊で5社あったが、生徒からの応募はなかった。

委員：JAの技術職の応募が多くなっている。大分県からは農芸高校卒の子が多く就職しているの、進路の1つとしてご紹介していただきたい。

学校：就職は動物系の志望の子が多いので近畿や中国、四国の方へ生徒が流れている。

(5) 広報活動（体験入学・説明会）について（佐々木）

委員：去年の入試の倍率は？

学校：去年の最終倍率が1.01倍であった。

委員：体験入学や学校説明会の際には、「100年の丘」に動物は展示していないのか？

学校：生徒や実習の都合で出していない。

委員：進路体験というのは何か？

学校：中学校からの依頼で希望者と10名程度で農場等を回る。

校長：学校説明会を金曜日の午後から行うことはどうか？

委員：授業があるため、抜けた授業を補充しないといけなくなるため難しいと思う。

中学生が高校を訪問してグループごとに発表するという取り組みをしているので、それと合わせれば可能だと思う。

校長：中学校も若い先生が増えてきており農業高校のことをよく知らないのではないかと。農業高校を知って頂くため先生方に来て頂くということは可能か？

委員：普通科出身の若い先生がほとんどなので実業高校のことを分からない状態。

学校：中学校の先生方に本校に来て頂くとしたらいつ頃が良いか？

委員：夏休みか1学期になると思う。2学期は様々なことに追われるので、その時期が良いと思う。

(6) その他

学校：今年は遅刻を減らす指導を行っており前年度より減少している。今後は百周年を記念して平成30年度から制服を変えるので、化粧や服装の指導も徹底していきたい。

校長：平成30年度から新しい制服になることについて、今週の火曜日に業者のプレゼンテーション会があった。3月末までには新しい制服を決定する予定。その後はパンフレットなどに載せていこうと思っている。

学校：進学コースを新しく設ける予定。農業科目を減らし、普通科教科を増やすことで進学に繋がられるコースを考えている。

学校：今年は大掃除に力を入れており、月に1回の大掃除を行っている。

インフルエンザは本校ではまだ2名。今後、流行ってくるシーズンに入るの、流行を抑えたいと思う。

学校：今年は農業人フェアに2、3人行っているが、学校に来る農業系の求人には応募はなかった。

委員：教育委員会からご相談頂いて、雇用やインターンなどを計画している。農家を支援しつつ、マッチングしていきたい。

学校：農業法人などを知らない生徒が多いので、農政課の方で農業法人の仕事の説明会を1、2年生向けに行って頂けたら進路の幅が広がるのではないかと思う。

委員：大学校の方でも仕事の説明会をさせて頂くのでよろしく願います。

学校：農業法人の等の求人は大学等に入って高校に求人が載らないので本校の生徒も農業人フェアに行っている状況。

委員：企業や学校、地域など色々なところで連携が必要かと思う。先生方も大変だと思うが、これを機により協力を強固にさせていただきたいと思う。

校長：教育庁の方から先生が働きすぎているということで、本校は実習が放課後や土日もあるためなかなか難しい状況。来年度から「全校一斉退庁デー」や週1回はクラブ活動を行わない「ノークラブデー」を作る予定。

学校：生き物を教材として勤労の大切さを学んでいるため、実習は欠かせない。勤務状況とのバランスが大事だと思う。

委員：先生にカウンセリングの場などはあるか？

校長：産業医と相談する機会などはある。

委員：先生が働きすぎでうつ病になるということがあるので先生同士のリクレーションや息抜きがあれば良いと思う。

3 次回協議会の予定について（司会 教頭）

次回 2月中旬 開催予定

4 閉会

校長挨拶

※ 協議委員 欠席者 なし